

2022年度 第1回 豊岡市生物多様性地域戦略 第3期短期戦略策定委員会

【豊岡市生物多様性地域戦略 第3期短期戦略の改定経緯】

日時：2022年8月18日（木） 14:00～

場所：豊岡市役所3階 庁議室

豊岡市生物多様性地域戦略第3期短期戦略の 改定経緯

I 豊岡市生物多様性地域戦略の策定

II 短期戦略の改定

III 地域戦略の目標とする姿

IV 短期戦略の目指すべき姿

V 短期戦略の推進

I 豊岡市生物多様性地域戦略の策定

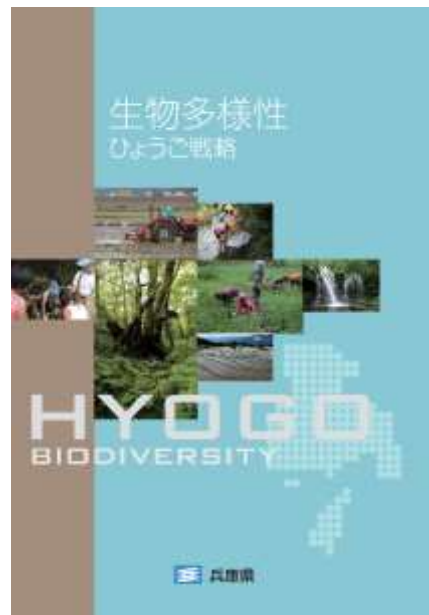
急速な生物種の絶滅に対する危機感、気候変動による異常気象の増加などから1992年に国連環境開発会議(地球サミット)ではじめて「**生物多様性**」の概念を採用した「**生物多様性条約**」が採択され、1995年、最初の生物多様性国家戦略が策定された。

2008年には、地方自治体に生物多様性地域戦略の策定を努力義務とする「生物多様性基本法」が制定され、兵庫県においても2009年に「生物多様性ひょうご戦略」を策定した。

2010年には愛知県名古屋市においてCOP10が開催され、「**生物多様性国家戦略2012-2020**」が採択されるなど、生物多様性の保全に関する動きが活発になり、これらを踏まえ、豊岡市では生物多様性保全の推進を目的に、2013年に「**豊岡市生物多様性地域戦略**」(以下、「地域戦略」という。)を策定した。



出典:「「生物多様性国家戦略2012-2020」の閣議決定について」(環境省、2012)



出典:「生物多様性ひょうご戦略」(兵庫県、2019)



出典:豊岡市生物多様性地域戦略

Ⅱ 短期戦略の改定

- ・地域戦略の実施期間は15年。策定時の高校生が地域社会を担っている頃。
- ・地域戦略は5年毎の短期戦略で推進することとし、2018年に第2期短期戦略を定めている。
- ・第2期短期戦略から5年経過することから、各取組内容の見直しを行う。
- ・第2期短期戦略見直し以後の国内外の動向を踏まえ、新しい視点も盛り込んだ戦略内容へと更新を図る。

⇒第3期短期戦略は、豊岡市の実態に即した実効性の高い戦略として見直しを実施

戦略の名称	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	備考
生物多様性国家戦略 (1995,2002,2007,2010)		改定		改定										●						2022年度に改定版を公表予定
生物多様性ひょうご戦略	策定					改定					改定				●					2023年度に改定予定
豊岡市地域戦略					策定	第1期短期戦略→														
									見直し	第2期短期戦略→										
														見直し	第3期短期戦略→					

出典：豊岡市生物多様性地域戦略

Ⅲ 地域戦略の目標とする姿 ①

地域戦略の目標とする姿として、「**穏やかに響きあう いのちと地域**」を定めている。
目標とする姿の実現に向けて、5年を一つのサイクルに、段階的に戦略の実現を図る。

総論

- ・ 生物多様性は、地球規模の問題であると同時に、極めて地域レベルの課題。
- ・ 地域の環境（自然と文化）と切っても切れない関係にある生物多様性を守るには、**地域社会** **まるごとが健全でなければならない。**
- ・ 豊岡では、**地域の範囲として「小学校区」に着目し、校歌をイメージしながら「穏やかに響きあういのちと地域」の実現を目指す。**



ふるさとの原型ともいえるこの写真は“豊岡の未来像”

出典：豊岡市生物多様性地域戦略

Ⅲ 地域戦略の目標とする姿 ②

高校生の
思い

「帰省列車の車窓から見える風景が、これからも
変わらず豊岡らしくあってほしい。」

守りたい
戻りたい
変えたい
創りたい

- ・風景や、温かい人のつながりなど
「大切なもの」は守りたい。
- ・もっと、生きものと共生するような
社会を取り戻したい。
- ・それでいて、機能的・魅力的な
まちに変えていきたい。

4 高校生が描く未来像

この戦略の検討には、高校生の代表6人が参画しました。
彼らが描く「豊岡の確かな未来」とは、どのようなものでしょうか？



私たちは、この戦略の検討委員会の話し合いの中で、
生物多様性とは、ただ生きものの住める環境を守ればいい
のではなく、私たちの生活のなかで、生きものと共存
していきける環境を作っていくことであると学びました。
そこで、私たちは「15年後に帰郷した時、電車の窓
から見えてほしい豊岡」をイメージし、その要素を
次のページのイラストに詰め込みました。

それは—
守りたい・戻りたい・変えたい・創りたい豊岡。



守りたい
戻りたい
変えたい
創りたい
Toyooka



出典：豊岡市生物多様性地域戦略

IV 短期戦略の目指すべき姿

地域戦略の実現を図るため、「目指すべき5年後の姿」を定めて**5つの作戦**を設定し取り組んでいる。

地域の自然の豊かさや脆さについて、理解が深まってほしい。

まずは知る = 作戦1

多様な生きものが住める環境が増えてほしい。

行動に移す = 作戦2

地域の基盤となる第一次産業が育ってほしい。

基盤を守る = 作戦3

人と人、地域と人とのつながりが深まってほしい。

つながり合う = 作戦4

作戦の実行を促すしくみができてほしい。

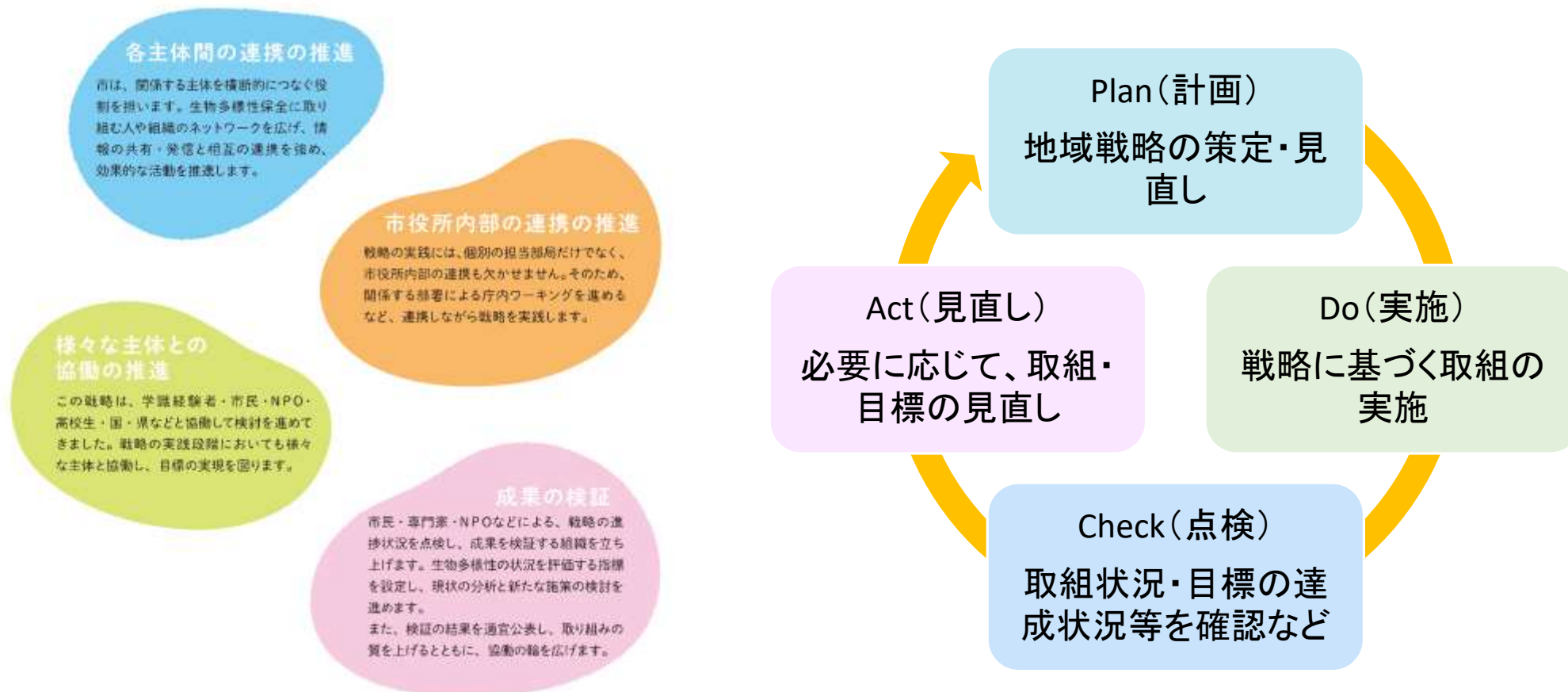
効果を高める = 作戦5

出典：豊岡市生物多様性地域戦略

V 短期戦略の推進

短期戦略を確実に実践し、目標とする姿の実現を達成するためには、市民、専門家、事業者、行政などが連携しながらそれぞれの役割を実践することが重要である。

短期戦略の見直しにあたっては、PDCAサイクルを意識し、各取組の状況や関係者ヒアリングの結果を点検・評価することで、豊岡市の課題を明確にし、地域戦略のさらなる推進を図る。



出典：豊岡市生物多様性地域戦略